秋田県感染症発生情報<月報>

2026年10月
秋田県健康福祉部保健・疾病対策課
TEL 018-860-1427
秋田県感染症情報センター
（秋田県健康環境センター内）

今期は2026年第40週から2026年第44週(2026年9月28日から2026年11月1日)の5週分です。
※前期は2026年第36週から2026年第39週（2026年8月31日から2026年9月27日）の4週分です。

A. 今期の特徴

・全数把握対象疾患

県内では結核10人、腸管出血性大腸菌感染症5人、レジオネラ症2人、レプトスピラ症1人、侵襲性肺炎球菌感染症2人、梅毒4人、百日咳1人の報告がありました。

・定点把握対象疾患

＜インフルエンザ＞
県内の発生規模（9.60）は、前期（4.16）の2.3倍に増加しました。例年より2か月ほど早い第36週（8月31日～9月6日）に流行開始の目安である1.00を上回って以降増加傾向が続き、第44週（10月26日～11月1日）には注意報レベル（10.00）を超えました。学校等の臨時休業や、社会福祉施設等における集団発生も継続して報告されています。今後さらに流行が拡大する可能性があるため、手洗いやマスクの着用、定期的な換気などの基本的な感染対策をしっかり行いましょう。

＜RSウイルス感染症＞
県内の発生規模（0.57）は、前期（0.71）と比較して20%減少しましたが、全国と同様に、県内でも例年より高い水準が継続しています。9月以降、教育・保育施設等における集団発生も報告されています。生後6か月以内の乳児、あるいは低出生体重児や基礎疾患のある乳幼児は重症化のリスクが高いとされています。子どもたちを守るためにも、周囲の人たちは日頃からこまめな手洗いや手指衛生、マスク着用等の基本的な感染対策を習慣づけましょう。

B. 各感染症の発生動向

1. 全数把握対象疾患*

*2026年11月17日集計時点

【一類感染症】7疾患
県内、全国ともに報告はありませんでした。

【二類感染症】7疾患
県内では結核10人の報告がありました。全国では結核1,458人の報告がありました。

【三類感染症】5疾患
県内では腸管出血性大腸菌感染症5人の報告がありました。全国では細菌性赤痢8人、腸管出血性大腸菌感染症437人、腸チフス4人、パラチフス3人の報告がありました。

【四類感染症】44疾患
県内ではレジオネラ症2人、レプトスピラ症1人の報告がありました。全国ではE型肝炎46人、A型肝炎49人、エキノコックス症1人、エムポックス23人、重症熱性血小板減少症候群15人、つつが虫病8人、デング熱26人、日本紅斑熱163人、日本脳炎6人、マラリア4人、レジオネラ症380人、レプトスピラ症15人の報告がありました。

【五類感染症】25疾患
県内では侵襲性肺炎球菌感染症2人、梅毒4人、百日咳1人の報告がありました。全国ではアメーバ赤痢58人、ウイルス性肝炎（E型及びA型を除く）29人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症90人、急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）7人、急性脳炎102人、クリプトスポリジウム症4人、クロイツフェルト・ヤコブ病24人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症107人、後天性免疫不全症候群102人、ジアルジア症6人、侵襲性インフルエンザ菌感染症39人、侵襲性髄膜炎菌感染症3人、侵襲性肺炎球菌感染症176人、水痘（入院例に限る）54人、多剤耐性緑膿菌感染症33人、梅毒1,081人、播種性クリプトコックス症9人、破傷風16人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症7人、百日咳393人、麻しん6人、薬剤耐性アシネトバクター感染症1人の報告がありました。

2. 定点把握対象疾患（週報；急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点）

「平均発生規模」は今期（2026年9月28日から2026年11月1日)の1定点（医療機関）・週あたりの平均患者報告数です。
また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

疾患名	平均発生規模（単位；人/定点）						県内の今後の発生予測（11月～12月）発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
インフルエンザ	6.12	10.60	4.48	4.16	9.60	5.44	↕
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	2.11	1.10	▲ 1.01	1.95	0.98	▲ 0.97	↗
急性呼吸器感染症	53.11	61.66	8.55	38.78	47.46	8.68	↗
RSウイルス感染症	1.05	1.18	0.13	0.71	0.57	▲ 0.14	→
咽頭結膜熱	0.23	0.20	▲ 0.03	0.13	0.03	▲ 0.10	→
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.26	1.33	0.07	0.38	0.32	▲ 0.06	↗

疾患名	平均発生規模（単位；人/定点）						県内の今後の発生予測（11月～12月）発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
感染性胃腸炎	3.40	3.15	▲ 0.25	1.98	1.94	▲ 0.04	↗
水痘	0.19	0.19	▲<0.01	0.13	0.20	0.07	↗
手足口病	1.32	0.70	▲ 0.62	1.85	0.43	▲ 1.42	↘
伝染性紅斑	0.03	0.02	▲<0.01	0.06	0.03	▲ 0.03	⁂
突発性発しん	0.28	0.26	▲ 0.02	0.25	0.31	0.06	→
ヘルパンギーナ	0.96	0.91	▲ 0.05	0.50	0.45	▲ 0.05	↘
流行性耳下腺炎	0.04	0.04	▲<0.01	0.06	0.02	▲ 0.04	⁂
急性出血性結膜炎	<0.01	<0.01	<0.01	0.00	0.00	0.00	⁂
流行性角結膜炎	0.61	0.56	▲ 0.05	0.32	0.31	▲<0.01	→
記号	同規模 →	増加 ↗	減少 ↘	散発 ⁂	流行 ↕	終息 ▽	

3. 定点把握対象疾患（週報；基幹定点）

疾患名	全国			県内		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減
細菌性髄膜炎	0.02	0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.05	0.06	0.01	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.48	0.66	0.18	0.22	0.05	▲ 0.17
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルスによるもの）	<0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00

（単位；人/定点）

4. 定点把握対象疾患（月報；性感染症定点・基幹定点）

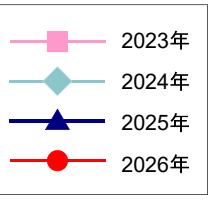
分類	疾患名	全国			県内		
		前月	今月	増減	前月	今月	増減
性感染症	性器クラミジア感染症	2.34	2.61	0.27	1.07	1.00	▲ 0.07
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.96	1.04	0.08	1.14	0.86	▲ 0.28
	尖圭コンジローマ	0.50	0.51	<0.01	0.43	0.36	▲ 0.07
	淋菌感染症	0.63	0.68	0.05	0.14	0.07	▲ 0.07
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.70	2.74	0.04	2.75	3.25	0.50
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.04	0.07	0.03	0.00	0.00	0.00

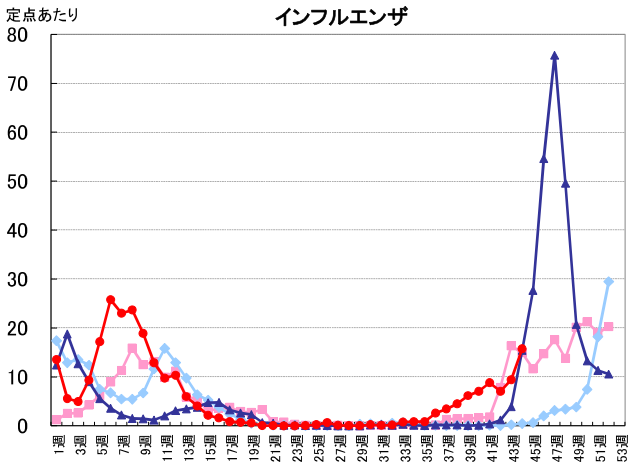
（単位；人/定点）

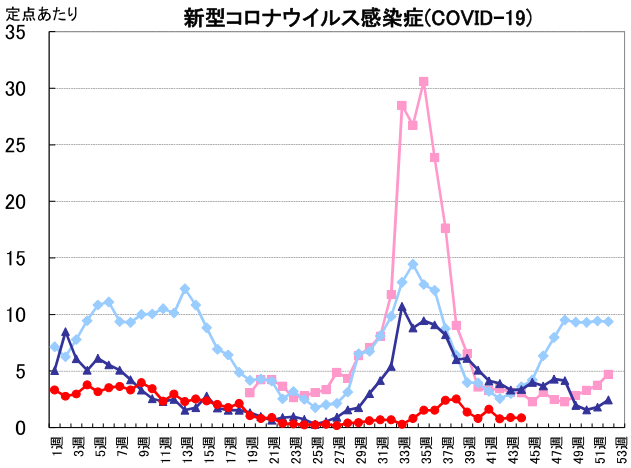
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。https://idsc.pref.akita.jp/kss/

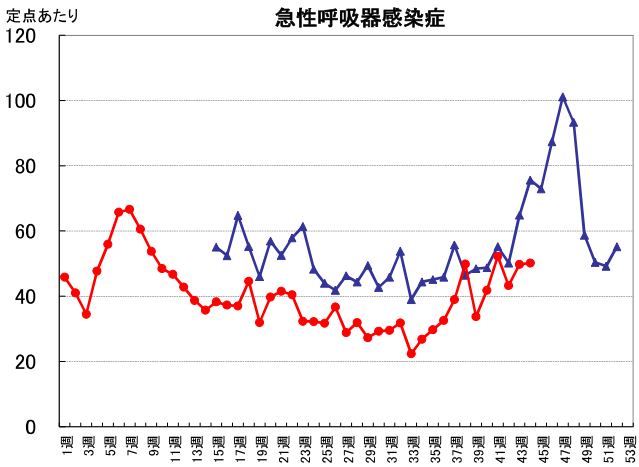
秋田県における
定点把握対象疾患
過去3年との比較

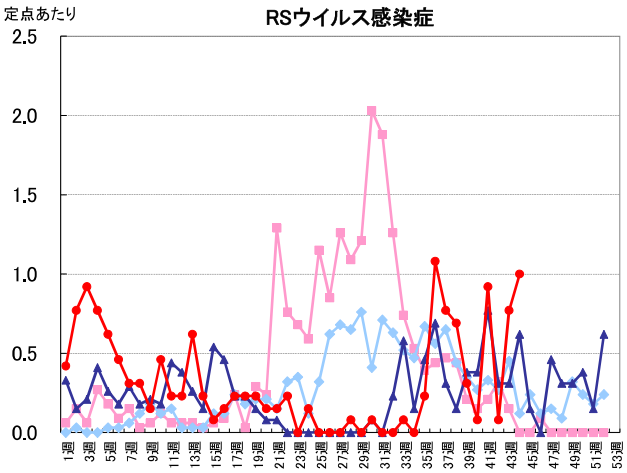
週報：急性呼吸器感染症定点
小児科定点
眼科定点





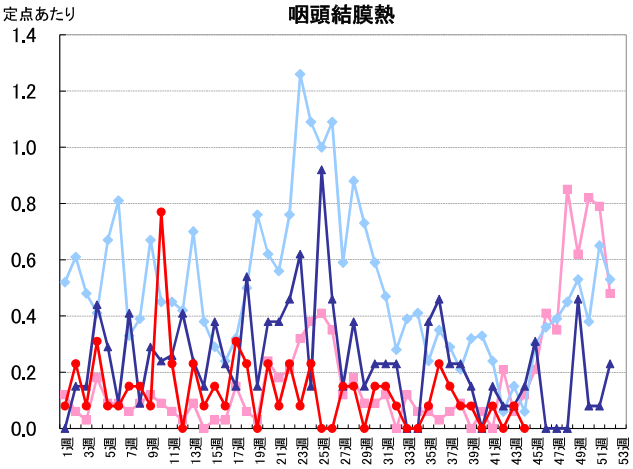






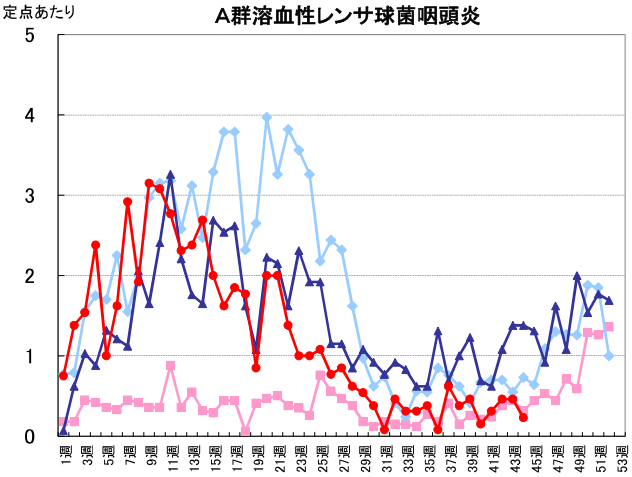
定点あたり

咽頭結膜熱



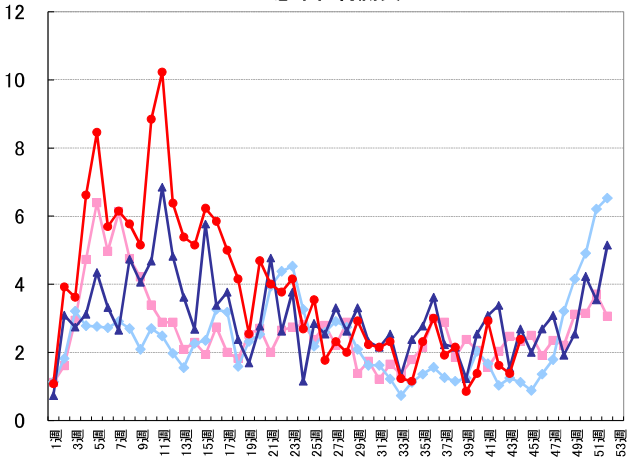
定点あたり

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



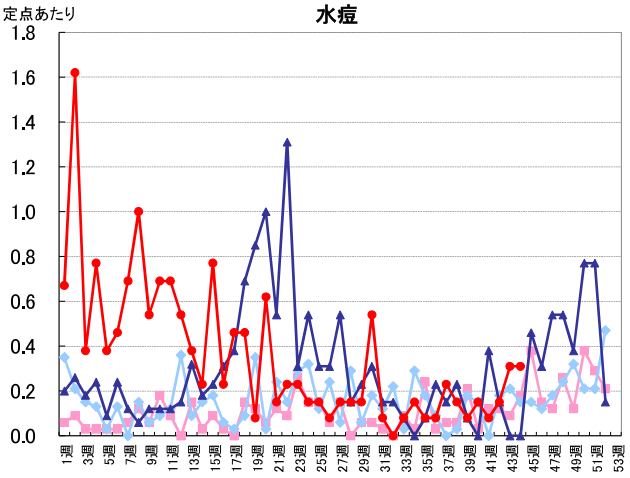
定点あたり

感染性胃腸炎



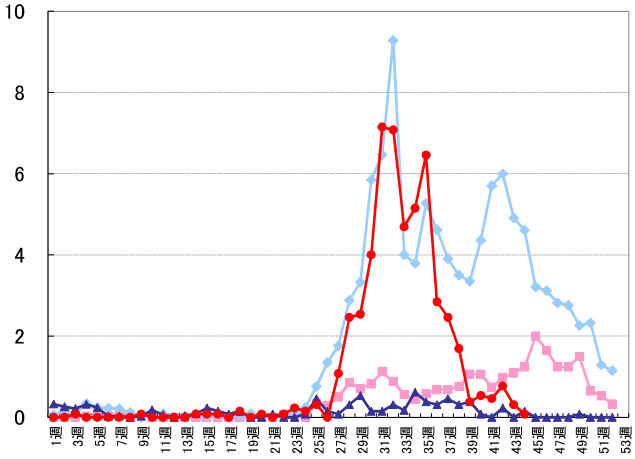
定点あたり

水痘



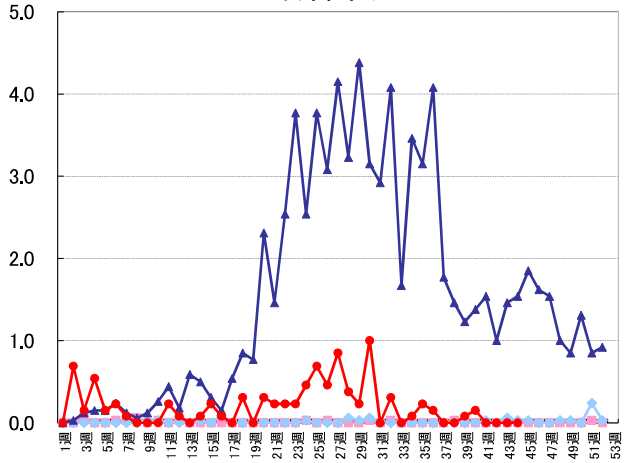
定点あたり

手足口病



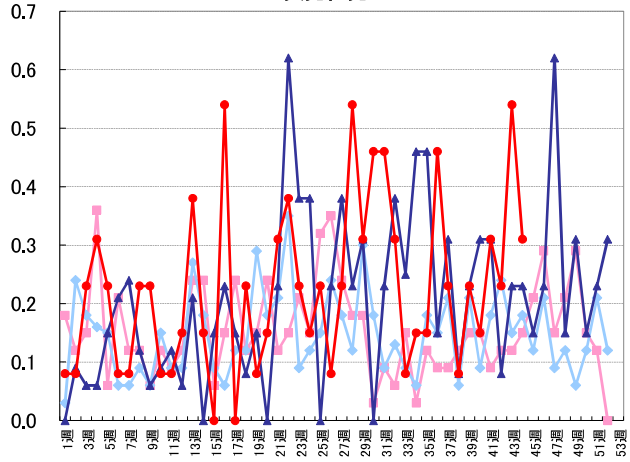
定点あたり

伝染性紅斑



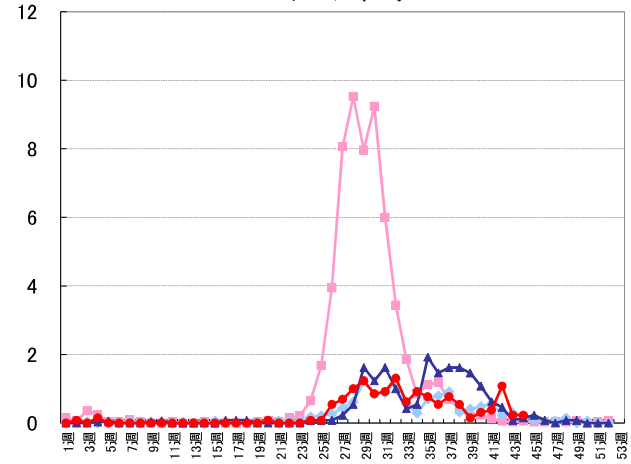
定点あたり

突発性発しん



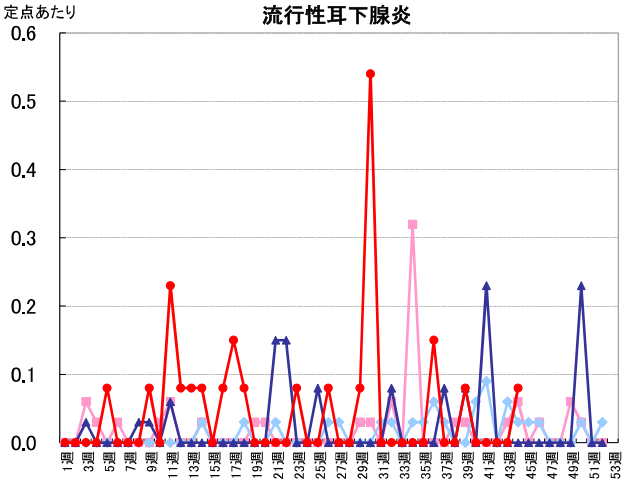
定点あたり

ヘルパンギーナ



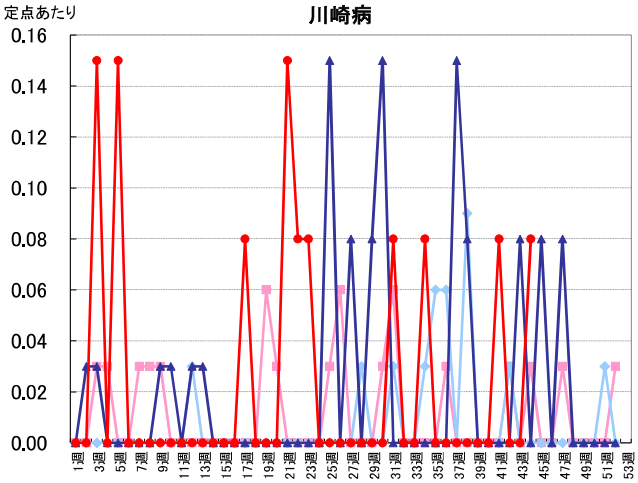
定点あたり

流行性耳下腺炎



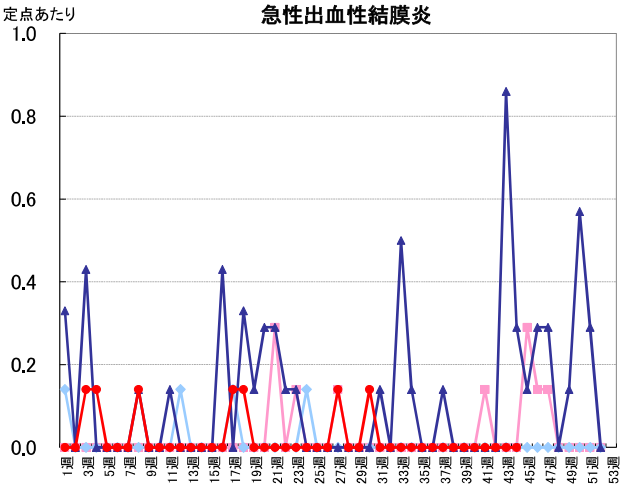
定点あたり

川崎病



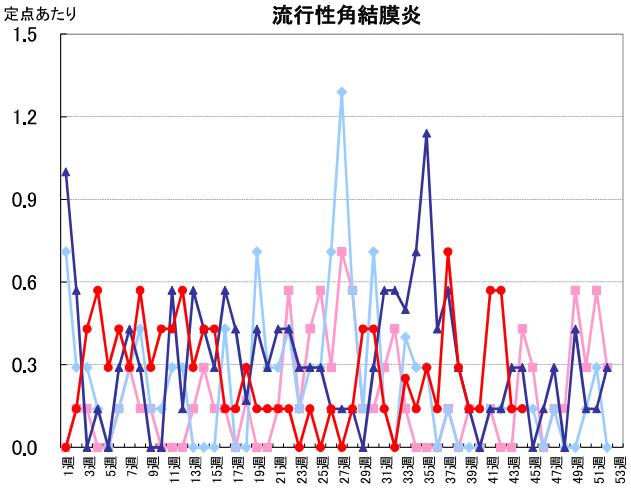
定点あたり

急性出血性結膜炎

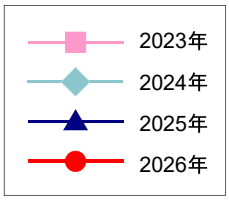


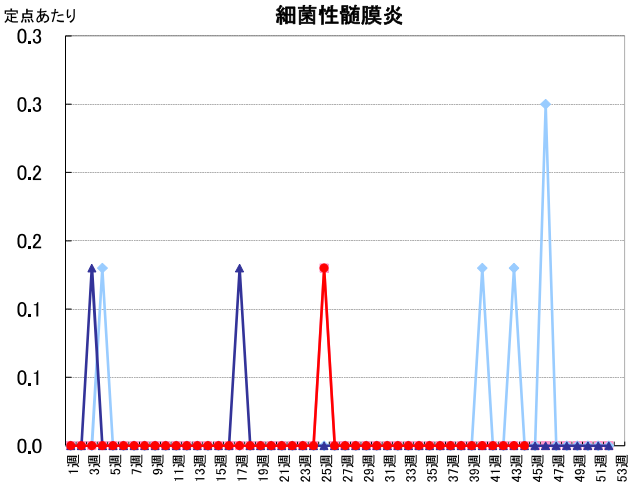
定点あたり

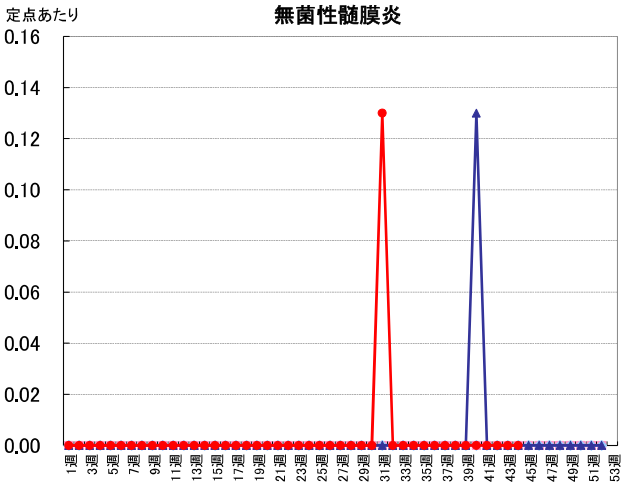
流行性角結膜炎

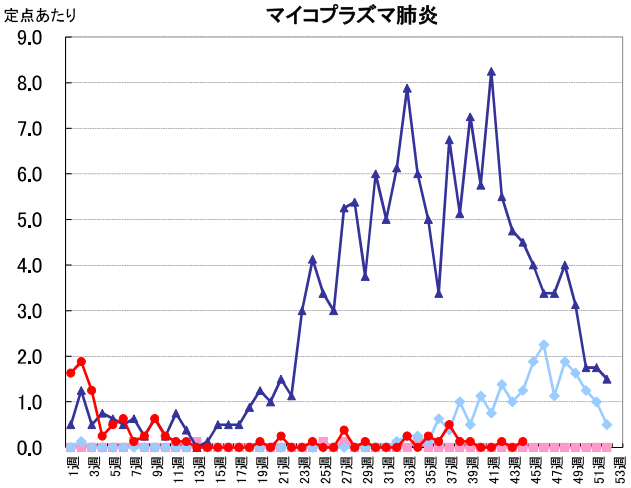


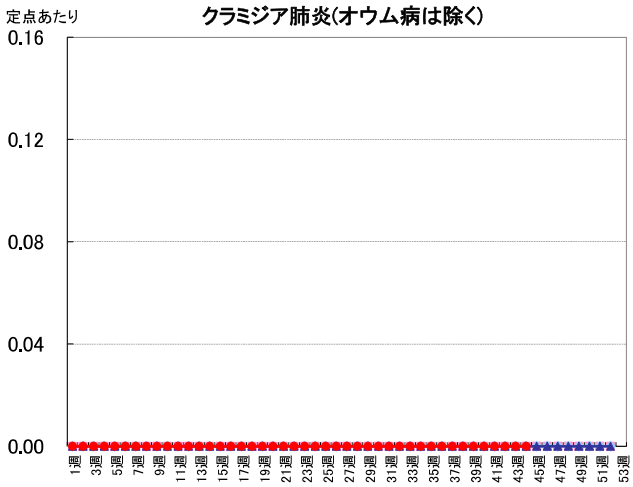
週報：基幹定点

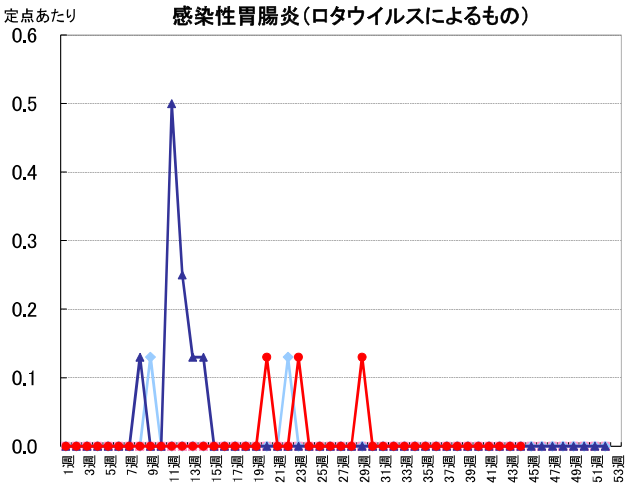

2023年
2024年
2025年
2026年


細菌性髄膜炎
定点あたり
0.3
0.3
0.2
0.2
0.1
0.1
0.0

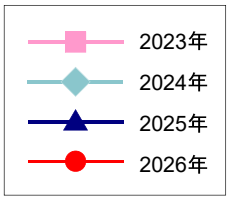

無菌性髄膜炎
定点あたり
0.16
0.14
0.12
0.10
0.08
0.06
0.04
0.02
0.00

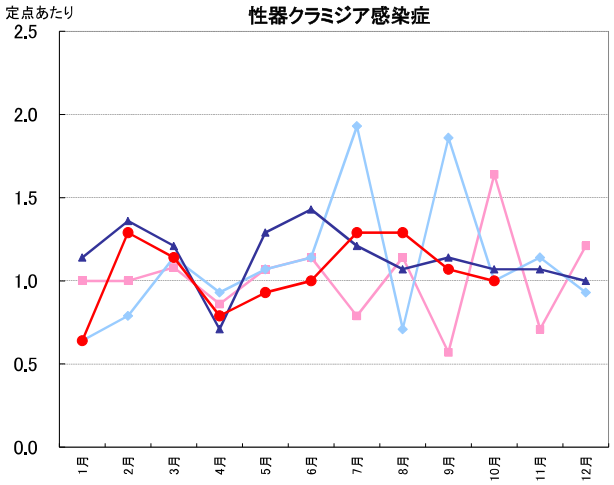

マイコプラズマ肺炎
定点あたり
9.0
8.0
7.0
6.0
5.0
4.0
3.0
2.0
1.0
0.0

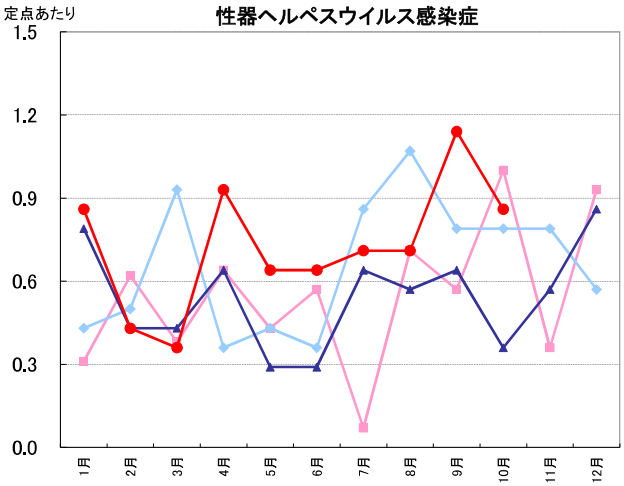

クラミジア肺炎(オウム病は除く)
定点あたり
0.16
0.12
0.08
0.04
0.00

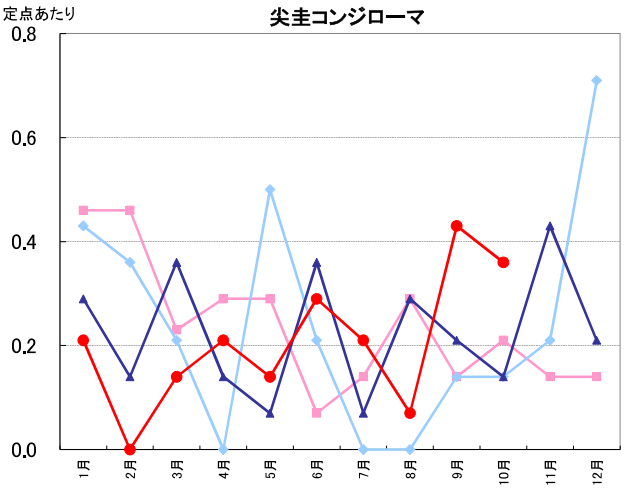

感染性胃腸炎（ロタウイルスによるもの）
定点あたり
0.6
0.5
0.4
0.3
0.2
0.1
0.0

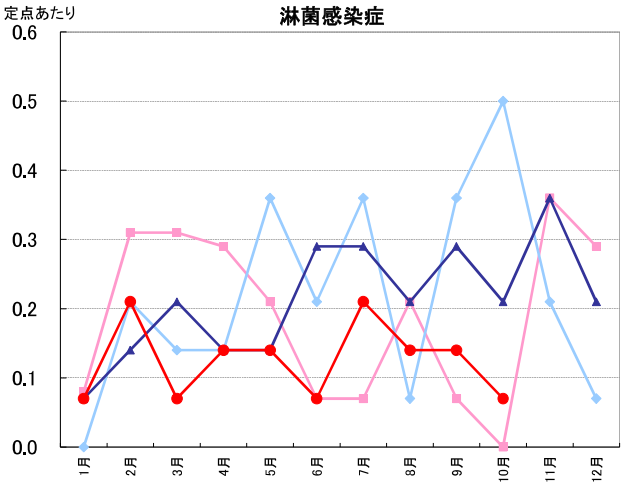
月報：性感染症・薬剤耐性菌感染症

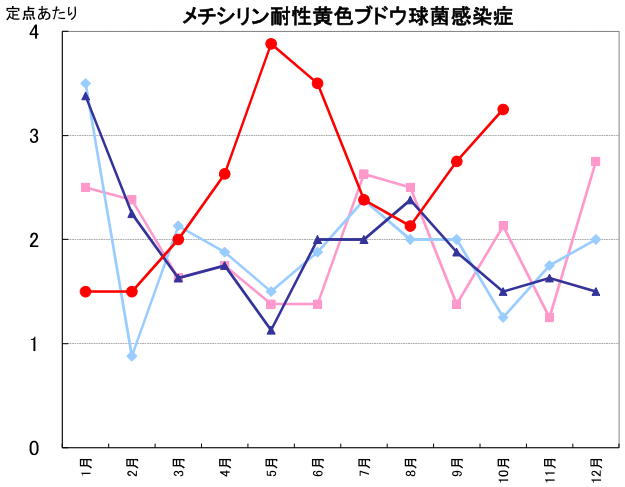


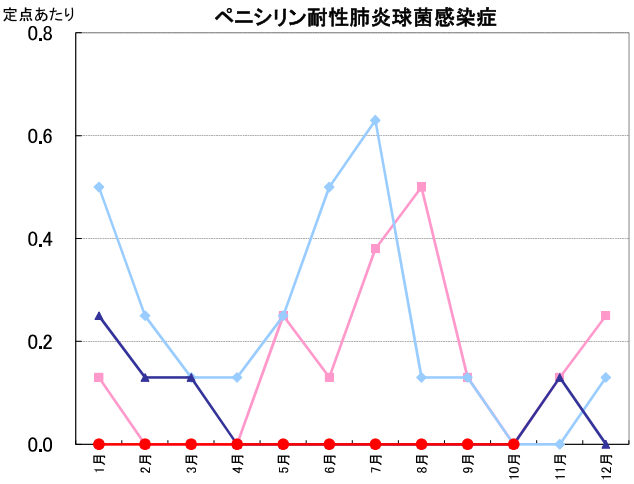











定点あたり
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
0.8
0.6
0.4
0.2
0.0
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

2026年10月検出病原体＜ウイルス＞

（検体採取日　2026年9月10日～2026年10月26日）

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	9/10	9/9	急性上気道炎	1	男	鼻汁	A群コクサッキーウイルス6型
2	9/15	9/14	急性呼吸器感染症（ARI）	4か月	男	鼻汁	エンテロウイルスD68型
3							ライノウイルス
4	9/15	9/15	急性呼吸器感染症（ARI）	2	女	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
5	9/17	9/12	RSウイルス気管支炎	1	女	鼻汁	RSウイルス
6							ヒトコロナウイルス229E型
7	9/18	9/17	急性呼吸器感染症（ARI）	9	男	咽頭拭い液	SARS-CoV-2
8	9/24	9/19	急性呼吸器感染症（ARI）	11	男	咽頭拭い液	SARS-CoV-2
9	9/24	9/21	急性呼吸器感染症（ARI）	10か月	男	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
10	9/25	9/22	急性呼吸器感染症（ARI）	6か月	男	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
11							ライノウイルス
12	9/28	9/24	急性呼吸器感染症（ARI）	1	男	鼻汁	アデノウイルス5型
13							RSウイルス
14							ライノウイルス
15	9/28	9/26	急性呼吸器感染症（ARI）	4	女	咽頭拭い液	エンテロウイルスD68型
16							ライノウイルス
17	9/28	9/27	水痘	11か月	女	咽頭拭い液	水痘・帯状疱疹ウイルス
18	9/28	9/27	急性呼吸器感染症（ARI）	1	女	咽頭拭い液	エンテロウイルスD68型
19							ライノウイルス
20	9/28	9/27	急性呼吸器感染症（ARI） 喘息	2	女	咽頭拭い液	エンテロウイルスD68型
21							ライノウイルス
22	9/28	9/27	急性呼吸器感染症（ARI）	3	女	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1pdm型
23	9/29	9/26	急性呼吸器感染症（ARI）	2	男	鼻汁	ライノウイルス
24	9/29	9/27	急性呼吸器感染症（ARI）	2	男	鼻腔拭い液	ヒトコロナウイルス229E型
25							ライノウイルス

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
26	9/29	9/28	複雑型熱性けいれん	1	男	鼻汁	アデノウイルス2型
27							ライノウイルス
28							ヒトヘルペスウイルス6型
29	9/29	9/29	急性気管支炎	1	男	鼻汁	RSウイルス
30							ライノウイルス
31							ヒトボカウイルス
32	10/1	9/30	急性呼吸器感染症(ARI)	1	女	鼻汁	パラインフルエンザウイルス1型
33	10/1	9/30	急性呼吸器感染症(ARI)	12	男	鼻汁	ライノウイルス
34	10/5	10/1	急性呼吸器感染症(ARI) クループ	1	女	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型
35	10/5	10/2	急性呼吸器感染症(ARI)	1	女	鼻汁	A群コクサッキーウイルス9型
36							ライノウイルス
37	10/5	10/2	手足口病	2	男	咽頭拭い液	A群コクサッキーウイルス6型
38							アデノウイルス2型
39							ライノウイルス
40							EBウイルス
41	10/5	10/3	急性呼吸器感染症(ARI)	1	女	咽頭拭い液	ヒトコロナウイルス229E型
42	10/5	10/4	急性呼吸器感染症(ARI)	6か月	女	鼻汁	ライノウイルス
43	10/5	10/4	急性呼吸器感染症(ARI)	9	男	咽頭拭い液	ライノウイルス
44	10/6	10/2	急性呼吸器感染症(ARI)	66	男	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1pdm型
45	10/6	10/4	急性呼吸器感染症(ARI)	9	女	鼻汁	アデノウイルス5型
46							ヒトメタニューモウイルス
47	10/7	10/5	急性肺炎	2	女	鼻汁	ライノウイルス
48	10/7	10/5	急性呼吸器感染症(ARI)	13	男	鼻汁	ライノウイルス
49	10/7	10/7	A型インフルエンザ けいれん重積 インフルエンザ脳炎疑い	1	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
50							サイトメガロウイルス

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
51	10/9	10/5	川崎病	1	男	咽頭拭い液	ライノウイルス
52	10/9	10/8	手足口病	1	男	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
53							ライノウイルス
54							EBウイルス
55	10/13	10/10	急性呼吸器感染症(ARI)	9	男	鼻汁	ヒトパルボウイルスB19
56	10/13	10/11	急性呼吸器感染症(ARI) 急性上気道炎	1か月	男	鼻腔拭い液	ライノウイルス
57	10/14	10/10	急性呼吸器感染症(ARI)	4	女	鼻汁	RSウイルス
58	10/14	10/11	急性呼吸器感染症(ARI)	2	男	鼻腔拭い液	エンテロウイルスD68型
59							ヒトボカウイルス
60	10/15	10/14	急性呼吸器感染症(ARI)	2	男	鼻汁	ライノウイルス
61	10/19	10/18	急性呼吸器感染症(ARI)	1	男	鼻汁	アデノウイルス6型
62							ライノウイルス
63	10/20	10/18	急性呼吸器感染症(ARI)	2	女	鼻汁	RSウイルス
64	10/21	10/19	不明熱	1	男	鼻腔拭い液	RSウイルス
65							ヒトボカウイルス
66	10/22	10/19	急性呼吸器感染症(ARI)	2	男	鼻汁	肺炎マイコプラズマ
67							ライノウイルス
68	10/23	10/17	咽頭炎、気管支炎	14	女	全血	EBウイルス
69	10/26	10/21	急性呼吸器感染症(ARI)	5か月	男	鼻汁	RSウイルス
70							ライノウイルス
71	10/26	10/22	急性呼吸器感染症(ARI) アデノウイルス感染症	1	女	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
72							ヒトボカウイルス
73	10/26	10/24	急性呼吸器感染症(ARI)	3	女	鼻汁	RSウイルス
74							ライノウイルス
75	10/26	10/24	急性呼吸器感染症(ARI)	7	男	鼻汁	RSウイルス

2026年10月検出病原体＜細菌＞

（検体採取日　2026年9月22日～2026年10月27日）

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	9/22	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	26	男	ふん便	EHEC/VTEC (O126)
2	9/24	9/23	レプトスピラ症	82	男	血清	*Leptospira interrogans*
3	9/26	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	28	男	ふん便	EHEC/VTEC (O126)
4	9/29	9/26	感染性腸炎	50	女	ふん便	EAggEC (OUT)
5	9/29	記載なし	記載なし	27	男	ふん便	*Vibrio cholerae* non-O1&O139
6	10/1	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	62	女	ふん便	EHEC/VTEC (O91)
7	10/2	9/25	腸管出血性大腸菌感染症	77	女	ふん便	EHEC/VTEC (O111)
8	10/2	10/2	両下肢蜂窩織炎	3	女	皮膚病巣	*Streptococcus pyogenes* (UT)
9	10/8	記載なし	記載なし	71	女	ふん便	*Salmonella* O7(Thompson)
10	10/9	10/9	細菌性腸炎	14	男	ふん便	*Salmonella* O13(Worthington)
11	10/9	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	31	男	ふん便	EHEC/VTEC (O8)
12	10/11	10/10	急性胃腸炎	10	男	ふん便	*Yersinia enterocolitica*
13	10/13	10/10	熱性けいれん	1	男	ふん便	*Campylobacter jejuni*
14	10/13	10/13	肺炎、蜂窩織炎	95	女	喀痰	*Streptococcus pyogenes* (UT)
15	10/14	10/7	侵襲性肺炎球菌感染症	68	女	血液	*Streptococcus pneumoniae* (3型)
16	10/19	10/17	A群溶血性連鎖球菌感染症	11	女	咽頭拭い液	*Streptococcus pyogenes* (TB3264)
17	10/27	10/23	急性胃腸炎	2	女	ふん便	*Salmonella* O4(Stanley)
18	10/27	10/27	侵襲性肺炎球菌感染症	75	女	血液	*Streptococcus pneumoniae* (10型)